

プライバシーポリシー

中部電力健康保険組合（以下、「組合」という。）は、被保険者および被扶養者（以下、「加入者」という。）個人に関する情報（以下、「個人情報」という。）を適切に保護する観点から、以下の取り組みを推進します。

1 安全管理措置

組合は、取得した加入者の個人情報について、適切な安全措置を講じることにより、加入者の個人情報の漏えい、紛失、き損又は加入者の個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

2 利用目的

組合は、加入者からご提供いただいた個人情報を、加入者の健康の保持・増進など加入者にとって有益と思われる目的のためのみに使用いたします。また、個人番号については、番号法で定められた利用範囲において特定した利用目的でのみ利用いたします。

3 第三者提供

組合は、あらかじめ加入者の事前の同意を得た場合を除き、加入者の個人情報を第三者に提供いたしません。また、個人番号をその内容に含む個人情報（以下「特定個人情報」という。）については、本人の同意有無にかかわらず、番号法に定める場合を除き、提供致しません。ただし、特定個人情報でない個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」（平成15年5月30日・法律第57号）第27条第1項各号に該当する場合は、加入者の事前の同意を得ることなく、加入者の個人情報を第三者に提供することがあります。

4 体制の整備

組合は、職員に対し個人情報保護に関する教育啓蒙活動を実施するほか、個人情報を取り扱う部門ごとに管理責任者を置き、個人情報の適切な管理に努めます。また、組合監事は、個人情報保護の実施状況を監査します。

5 外部委託

組合の業務委託する場合については、より個人情報の保護に配慮したものに見直し・改

善を図ります。業務委託契約を締結する際には、業務委託の相手としての適格性を十分審査するとともに、契約書の内容についてもより個人情報の保護に配慮したものとします。また、個人情報の取扱いに関する委託先の適正な管理および監督を行います。

6 開示

加入者等からご本人の個人情報の開示を求められたとき、組合は、法令に基づき、遅滞なく開示いたします。ただし、次のいずれかに該当する場合には開示できないことがあります。

- (1) ご本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- (2) 組合の適正な業務運営に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- (3) 法令に違反することとなる場合

7 法令遵守

組合は、加入者の個人情報の取扱いに係る法令その他の規範を遵守するとともに、本プライバシーポリシーの内容を継続的に見直し、改善に努めます。

平成28年8月1日制定

令和4年4月1日改正

以 上